

各位

会社名 J T P 株式会社
代表者名 代表取締役社長 為田 光昭
(証券コード: 2488)
問合せ先 常務取締役コーポレート本部長 伊達 仁
(電話 03-6408-2488)

**「Third AI 生成 AI ソリューション」、会議録音・録画データから文字起こし・議事録を自動生成するミニアプリ「書き起こし Lite」提供開始
～会議記録業務の効率化とナレッジ活用を支援～**

AI インテグレーションサービス「Third AI」を提供する JTP 株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：為田 光昭、以下「JTP」）は、2026年4月2日、生成 AI のビジネス活用を支援する「Third AI 生成 AI ソリューション」の AI プラットフォーム上で利用できるミニアプリとして、「書き起こし Lite」を新たに追加しました。これにより、ユーザーがプラットフォーム上に会議などの録音・録画データ（音声・動画ファイル）をアップロードすることで、AI が全文の文字起こし、概要、議事録、参加者情報を生成できるようになります。

Third AI 生成 AI ソリューション

<https://ai.jtp.co.jp/products/genai-solution>

JTP は、2026年3月10日に「Third AI 生成 AI ソリューション」のミニアプリ機能をリリースし、この度、ミニアプリの一つとして「書き起こし Lite」を新たに追加しました。ミニアプリ機能は、汎用チャットと同一プラットフォーム上で、さまざまな業務アプリケーションを組み合わせることで利用できる仕組みです。

・関連プレスリリース

「Third AI 生成 AI ソリューション」、業務 Web アプリを同一画面に統合・組み込めるミニアプリ機能を追加 ～ユーザー主導の業務プラットフォーム構築で活用定着と業務改善の内製化を促進～

<https://www.jtp.co.jp/news/2026-03-10-001/>

■背景

近年、出社勤務とリモートワークを組み合わせたハイブリッドワークやオンライン会議の普及により、社内外の打ち合わせや商談、説明会などを録画・録音する機会が増えています。しかし、「議事録作成に時間がかかる」「外部の書き起こしサービスやツールを併用すると、システム間の移動やデータ管理が煩雑になる」といった課題から、記録を十分に活用しきれていない企業も多く見受けられます。

このたび追加した「書き起こし Lite」は、これらの課題に対応するために開発されたミニアプリです。会議の録音・録画データをアップロードするだけで、AI が全文を文字起こしし、概要や構造化された議事録の自動生成、参加者情報の整理を支援します。さらに、「Third AI 生成 AI ソリューション」上で利用できるため、生成 AI の活用を日常業務に無理なく取り入れながら、会議運営・情報共有の効率化を実現します。

■主な機能

「書き起こし Lite」は、「Third AI 生成 AI ソリューション」上で利用できる、会議記録業務に特化したミニアプリです。日々の会議運営や情報共有のプロセスの中で、無理なく生成 AI を活用できる体験を提供します。

- **録音／録画データの取り込み／再生**
ファイルのアップロードから再生までをアプリ内で完結。再生速度の調整やスキップ／逆スキップ機能で、要点確認や該当箇所を素早く確認できます。
- **生成物の表示／編集**
AI が自動生成した文字起こしや概要、構造化された議事録を表示。文字起こしは、表示・編集・文書内テキスト検索・ダウンロードに対応しています。また、概要や議事録は、コピーや再生成によるブラッシュアップが可能です。
- **参加者情報の作成支援**
会議参加者の表示に加え、名前や役割の追加・編集・削除が可能。参加者情報を更新すると、その内容に合わせて議事録を再生成できます。
- **議事録管理**
過去に作成した議事録を一覧で参照でき、蓄積された記録内の検索や再利用もスムーズに行えます。



■今後の展望について

JTP は「Third AI 生成 AI ソリューション」を通じて、お客様の業務現場での使いやすさと、企業利用に求められる統制・セキュリティの両立を重視した生成 AI 環境の提供に取り組んできました。「Third AI 生成 AI ソリューション」では、ミニアプリ機能の提供により、生成 AI を“チャットで指示を出すツール”として単独で使うのではなく、既存の業務画面（社内 Web/SaaS/自社開発 Web など）と同じ画面でシームレスに利用できる、より身近な業務プラットフォームとして位置づけることを目指してい



公益財団法人 財務会計基準機構会員

ます。ユーザー企業は、自社の業務プロセスに合わせてミニアプリを追加・拡張しながら、定型業務の効率化や段階的な自動化を推進することが可能になり、生成 AI 導入初期から幅広い社員の利用を促進し、生産性向上を支援します。

「書き起こし Lite」では、議事録テンプレートなどさらなる機能の追加を予定しています（内容は変更となる場合があります）。

今後も、技術トレンドやお客様のニーズを踏まえながら、業務に直結したミニアプリや AI エージェント機能の拡充を継続し、生成 AI 活用の選択肢を広げてまいります。

■Third AI について

Third AI は、チャットボットや画像検索などの AI ソリューションを提供する AI インテグレーションサービスです。2023 年 6 月の「Third AI 生成 AI ソリューション」提供開始以来、130 社以上の企業や組織における生成 AI の安全利用をサポートしてきました。

本サービスは、生成 AI アプリケーションをお客様のクラウド環境にシングルテナントでインストールすることで高いセキュリティを担保し、SaaS 型の定期アップデートによって機能やセキュリティを継続的に強化します。あらかじめ連携した組織内データをもとに、ユーザーの検索意図に沿った回答を生成する機能や、組織内での利用を促進する各種拡張機能（*1）を提供。さらに、ユーザーが「インターネット検索」や「データ分析」といった機能を選択して独自 AI アプリを作成できる機能と、複数の RAG システムを AI が自動判別して回答を生成する AI エージェント（*2）の機能も備えています。いずれも直感的な Web UI（ユーザーインターフェース）で操作可能で、どなたでも簡単に利用できます。

昨今需要が高まっている業務特化型 AI エージェントの導入支援にも注力しており、お客様の業務プロセス調査からニーズに合わせた AI エージェントの開発・業務導入までをワンストップでサポートいたします。

*1：一部、別途オプション料金が必要な機能がございます。

*2：特定の目標達成のために複数タスクを AI が能動的に遂行できる自律型の AI 技術

サービスの詳細や導入事例は、下記のページよりご覧いただけます。

Third AI 生成 AI ソリューション

<https://ai.jtp.co.jp/products/genai-solution>

【JTP 株式会社について】

JTP 株式会社は、日本に進出する海外の IT ベンダーやライフサイエンスメーカー向けに、テクニカルサポート、トレーニングなどの技術サービスを提供する会社として、1987 年に設立されました。ミッションに「Connect to the Future」を掲げ、幅広い企業のニーズに対して IT システム設計・構築・運用・保守サービスや、サイバーセキュリティサービス、人財育成コンサルティングサービスのほか、人工知能の導入によりビジネスにおける顧客接点の最適化を実現するソリューション「Third AI」を提供しています。

【本リリースに関する問い合わせ】

JTP 株式会社 コーポレート本部

E-mail：pr@jtp.co.jp

以上